

# 平新報

發行日 式或日發行  
月刊三回 式或日發行  
編輯 山野 庄吉  
印刷 山野 庄吉  
發行所 平新報社  
福島縣平野町一丁目拾  
五號十二字路一  
電話 二五五號  
廣告料 一回五十錢  
送部 定額金拾圓  
五號五字路一

## 晴れの神宮体育大會 磐中庭球部優勝

府縣對抗に大勝せるも  
トーナメントには準決に惜敗  
全国のスポーツマンの血  
を沸かす本年度神宮体育大  
會府縣体抗庭球部に福島縣  
代表に我磐城中學校及び平  
商業學校庭球部が選ばれて  
出場したの戦績にて優勝す  
府縣對抗庭球部第一回戦

|     |     |     |     |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 水野  | 川谷  | 大宮  | 福島  | 岩本   | 本郷  | 佐田  | 田中  | 大谷  | 野村  | 水野  | 川谷  | 大宮  | 福島  | 岩本  | 本郷  | 佐田  | 田中  | 大谷  | 野村  |
| 253 | 433 | 47  | 44  | 2500 | 木原  | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 |
| 木村  | 寺   | 井   | 田   | 井    | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   |
| 425 | 144 | 425 | 144 | 425  | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 |

## 新縣議初見参

小野晋平氏  
銘酒「清世界」醸造元清水  
屋小野晋平氏は過般の縣議  
成の曉は益々その抱負の實  
戦に出馬に際し小名濱町長  
を辭したるも見事當選の榮  
冠を得ると同時に亦又全町  
民の輿望を擔ひ町會に於て  
も全員一致町長に推戴され  
た程現下の小名濱町にはな  
くてならぬ人である  
室々たる風彩は縣議に相應  
しく會て縣議たる経験を有  
するたため殊に今回の出馬  
は好都合であり發展途上の  
現在に氏に俟つた大なるもの  
がある、幸に内田鐵相の小

|     |     |     |     |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 水野  | 川谷  | 大宮  | 福島  | 岩本   | 本郷  | 佐田  | 田中  | 大谷  | 野村  | 水野  | 川谷  | 大宮  | 福島  | 岩本  | 本郷  | 佐田  | 田中  | 大谷  | 野村  |
| 253 | 433 | 47  | 44  | 2500 | 木原  | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 | 435 | 155 |
| 木村  | 寺   | 井   | 田   | 井    | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   | 井   | 田   |
| 425 | 144 | 425 | 144 | 425  | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 | 425 | 144 |

**短中五日は**  
防火運動實施  
出火の際に具へる爲今五日  
防火講話の後生徒の防火  
分擔練習を行ふ  
弓道大會  
九日午後一時より磐中矢場  
にて生徒弓道大會を舉行  
美術部展  
十日より十二日迄の三日間  
など眼中になく、徒らに争

不戦一勝にて左の通り  
第二回戦 磐中 静岡中  
第三回戦 瀧川中  
第四回戦 宇都宮中  
第五回戦 新潟師  
第六回戦 決勝に於て静岡  
商業と戦ひ勝利あり惜敗  
第四回戦全

**豫告**  
筆者歸農爾來、半農半文の生活に入つて壹年有半其間隱忍自重、只營業務に努め來たりたるも最近に於ける玉川村當局の村民を輕視、する有様に最早黙じ難く、本紙は敢然「筆硯を改めて」村財政をはじめ當局者の今日迄爲し來たりたる事由に對し嚴正公平のメスを振つて讀者諸君と共に力を致さんことを以て紙面の都合上次號より掲載す  
山野 庄吉

**査閲**  
球場に行はれる  
二十五日教練査閲をするが  
査閲官は若松第二十九聯隊  
長が出張される事となつたし、兎に角、財政眼なき理  
に當す

**査閲**  
球場に行はれる  
二十五日教練査閲をするが  
査閲官は若松第二十九聯隊  
長が出張される事となつたし、兎に角、財政眼なき理  
に當す

訂正 安藤信義  
本誌十月五日附第一面山野庄吉氏次男達三さんの出生八月二十四日は九月二十四日の誤りに訂正す

**和洋銅鐵金物商**  
**釜屋商店**  
電話 九九番

**藤沼醫院**  
内科、小兒科  
平町紺屋町 電話五〇七番

**吸入用酸素** 純度 99%  
モノサシ  
マス  
ハカリ  
体温器  
寒暖計

**高久病院**  
平町田町 電話五一三番  
院長 高久 忠  
副院長 赤羽 清  
藥局長 佐竹 菊雄

本誌の發行は、山野庄吉氏の發起により、昭和十一年五月一日創刊。以来、平野町の発展と文化の向上に努めてまいり、読者の愛顧を蒙り、今日に至るまで、平野町の唯一の新聞として、その地位を固めてきた。今後も、より一層、読者の利益を謀り、平野町の発展に貢献する所存である。敬希 貴紙の御愛顧を賜ふことをお願いする。昭和十一年五月一日 平新報社

思ひ出も悲しき

箭山鈴木邦三郎氏

涙更に新らし左の絶筆



去月二十七日夕不慮の遺設者であつた、

難に斃れた、鈴木邦三郎氏遺作をよくしてその藝術の... 箭山と號し藝術家肌では香り高き作品は全国的に有...

磐城寫友會主催

寫眞展覽會

鈴木邦三郎氏遺作出品 於マルトモホール九月十九日

今なき人の葬送の儀

日本赤十字社長徳川家達 代讀平町長青沼隆太郎

環見院葬送の際

維時昭和十年十月三十日 關内正一

環見院長停那壽山清居士 鈴木邦三郎氏の葬儀は去月三十日午後一時自宅出棺...

音信交換

今日に至る。本會今日ノ隆昌ハ一ニ氏...

眞立漫筆

手許に届く事せう。十七(充分)であります。斯うし日朝迄は第三信に申上げた...

協和會代表

關内正一

協和會代表

關内正一